

人に未来を。医療に明日を。



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日

上場会社名 メディアスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3154 URL <https://www.medius.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池谷 保彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 芥川 浩之 (TEL) 03-6811-2958
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	69,157	15.0	153	70.3	242	25.8	73	△13.5
2024年6月期第1四半期	60,153	2.4	90	△79.9	192	△66.0	85	△72.9

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 128百万円(-%) 2024年6月期第1四半期 △210百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	3.33	3.33
2024年6月期第1四半期	3.89	3.88

(注) 2024年6月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年6月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	112,031	19,434	17.3
2024年6月期	114,826	19,737	17.2

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 19,434百万円 2024年6月期 19,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	7.8	1,400	5.5	2,000	14.3	1,280	13.8	57.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社つむぐメディカル、除外 1社(社名) —

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年6月期1Q	22,238,217株	2024年6月期	22,147,494株
2025年6月期1Q	958株	2024年6月期	958株
2025年6月期1Q	22,147,522株	2024年6月期1Q	21,924,146株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。前第1四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境においては、2024年6月に診療報酬改定が施行され、診療報酬本体については引き上げられたものの、薬価及び材料価格については引き下げられ、他方、エネルギー価格の高止まりや為替変動の影響に起因するコスト増加も継続しており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。また、本診療報酬改定においては、医療従事者の賃上げ及び医師の働き方改革への対応並びに医療DXの推進等が医療機関に求められており、効果的・効率的な医療提供体制の構築が重点課題となっております。

このような経営環境のもと、当社グループは、持続可能な医療体制構築に向けて、製品の安定供給並びに顧客の課題解決に取り組むことを方針として事業活動を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、2024年3月に子会社化したマコト医科精機㈱及び前期期中より営業を開始した㈱アルセントの実績が計上されたことにより売上高及び売上総利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。また、症例増加及び新規顧客獲得等に伴う販売拡大により手術室関連製品等の販売が好調に推移したことも増収に寄与しております。

販売費及び一般管理費においては、主要子会社における事業規模拡大に伴う人員採用及び追加的な物流コストの発生により増加いたしました。また、前年第4四半期より稼働している倉庫管理システムに係るランニングコストの発生等のシステム関連コストの増加及び連結子会社の増加により前年同四半期と比較して増加しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は69,157百万円(前年同四半期比15.0%増)、営業利益は153百万円(同70.3%増)、経常利益は242百万円(同25.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は73百万円(同13.5%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①医療機器販売事業

消耗品については、整形外科領域・循環器領域を中心に症例増加及び新規顧客の獲得の進展に伴い売上が拡大いたしました。また、備品についても、超音波診断装置の販売が好調であったことに加え、放射線機器、手術支援ロボット等の大型備品の販売により前年同四半期と比較して増加いたしました。

事業規模拡大により販売費及び一般管理費は増加しておりますが、増収によりセグメント利益も増加いたしました。

この結果、売上高は67,690百万円(前年同四半期比15.1%増)、売上総利益は7,626百万円(同13.8%増)、セグメント利益(営業利益)は2,247百万円(同9.8%増)となりました。

②介護・福祉事業

備品販売が好調に推移したことで、前年同四半期と比較して売上高、売上総利益は増加いたしました。一方、事業規模拡大に伴う人員増加により販売費及び一般管理費が増加したことで、セグメント利益については減益となりました。

この結果、売上高は1,466百万円(前年同四半期比10.8%増)、売上総利益は562百万円(同1.1%増)、セグメント利益(営業利益)は104百万円(同1.0%減)となりました。

(注)当社グループのセグメントは、次のとおりであります。

医療機器販売事業……(医療機器販売事業)

国内の医療機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた医療機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設に販売しており、当社グループの基幹となる事業であります。

(医療機器の修理及びメンテナンス事業)

当社グループが病院等医療施設に販売した医療機器の修理及びアフターサービス、病院等医療施設との保守契約に基づく医療機器全般のメンテナンスを行っております。

介護・福祉事業…… 国内外の介護福祉機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた介護福祉機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設及び介護施設並びに医療機器販売業者、一般個人に販売しております。また、介護福祉機器の一般個人へのレンタルを行っております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から2,795百万円減少し、112,031百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末から3,403百万円減少し、87,848百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,007百万円、商品及び製品が163百万円それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,331百万円、未収入金が3,255百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末から608百万円増加し、24,182百万円となりました。これは主に有形固定資産が562百万円増加したことによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から2,492百万円減少し、92,597百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末から2,797百万円減少し、81,529百万円となりました。これは主に短期借入金が759百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が3,561百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末から305百万円増加し、11,067百万円となりました。これは主に長期借入金が177百万円、その他の固定負債が122百万円それぞれ増加したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から303百万円減少し、19,434百万円となりました。これは主に資本金が36百万円、資本剰余金が36百万円、その他有価証券評価差額金が53百万円それぞれ増加した一方で、利益剰余金が429百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の連結業績予想につきましては、2024年8月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,641,810	14,649,698
受取手形及び売掛金	58,045,152	56,713,481
商品及び製品	12,741,893	12,905,462
原材料及び貯蔵品	13,611	10,563
未収入金	6,420,564	3,165,546
その他	515,514	515,124
貸倒引当金	△125,838	△111,074
流動資産合計	91,252,708	87,848,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,312,354	6,283,846
機械装置及び運搬具（純額）	703,166	673,432
土地	3,879,859	4,008,570
その他（純額）	1,182,323	1,673,913
有形固定資産合計	12,077,703	12,639,763
無形固定資産		
のれん	1,500,001	1,422,230
その他	1,290,283	1,247,087
無形固定資産合計	2,790,284	2,669,317
投資その他の資産		
その他	8,730,647	8,903,983
貸倒引当金	△24,550	△30,742
投資その他の資産合計	8,706,096	8,873,241
固定資産合計	23,574,085	24,182,322
資産合計	114,826,794	112,031,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,207,850	56,646,165
短期借入金	19,962,664	20,722,580
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
未払法人税等	545,604	378,952
賞与引当金	59,794	850,313
役員賞与引当金	117,617	13,457
株式報酬引当金	86,995	-
その他	3,339,105	2,910,765
流動負債合計	84,326,632	81,529,232
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	4,196,120	4,373,525
債務保証損失引当金	113,596	114,453
株式報酬引当金	-	2,490
役員退職慰労引当金	159,000	157,000
退職給付に係る負債	1,422,014	1,469,611
資産除去債務	161,320	162,034
長期前受収益	3,292,241	3,247,689
その他	1,410,442	1,532,987
固定負債合計	10,762,736	11,067,791
負債合計	95,089,368	92,597,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,344,769	1,380,877
資本剰余金	2,843,805	2,879,912
利益剰余金	13,334,463	12,904,552
自己株式	△450	△450
株主資本合計	17,522,588	17,164,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,136,083	2,189,833
退職給付に係る調整累計額	78,753	79,374
その他の包括利益累計額合計	2,214,837	2,269,208
純資産合計	19,737,425	19,434,101
負債純資産合計	114,826,794	112,031,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	60,153,873	69,157,000
売上原価	52,896,493	60,975,976
売上総利益	7,257,379	8,181,024
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△1,216	△15,330
株式報酬引当金繰入額	△1,337	△6,867
給料及び手当	2,953,380	3,317,885
従業員賞与	3,730	9,720
賞与引当金繰入額	705,983	794,383
役員賞与引当金繰入額	△1,692	13,517
退職給付費用	143,753	150,130
法定福利費	566,488	634,996
減価償却費	254,696	268,880
賃借料	559,770	600,079
業務委託費	584,239	631,691
その他	1,399,313	1,628,172
販売費及び一般管理費合計	7,167,108	8,027,258
営業利益	90,271	153,765
営業外収益		
受取利息	278	579
受取配当金	2,316	2,796
仕入割引	77,069	82,030
補助金収入	-	44,552
その他	66,769	1,980
営業外収益合計	146,434	131,939
営業外費用		
支払利息	21,454	35,728
持分法による投資損失	13,184	-
債務保証損失引当金繰入額	2,802	857
その他	6,503	6,621
営業外費用合計	43,944	43,207
経常利益	192,761	242,498
特別利益		
固定資産売却益	2,628	-
特別利益合計	2,628	-
特別損失		
固定資産売却損	463	-
固定資産除却損	1,724	823
減損損失	5,610	-
特別損失合計	7,798	823
税金等調整前四半期純利益	187,591	241,674
法人税、住民税及び事業税	317,683	374,267
法人税等調整額	△215,537	△206,526
法人税等合計	102,145	167,740
四半期純利益	85,446	73,933
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,446	73,933

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	85,446	73,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△298,281	53,749
退職給付に係る調整額	2,575	621
その他の包括利益合計	△295,705	54,371
四半期包括利益	△210,259	128,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△210,259	128,305

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

前連結会計年度まで持分法を適用していた非連結子会社であった(株)つむぐメディカルは、重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が4月30日であったマコト医科精機(株)については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引は連結上必要な調整を行っていましたが、同社が決算日を6月30日に変更したことに伴い、当第1四半期連結会計期間は2024年7月1日から2024年9月30日までの3か月間を連結しております。なお、2024年5月1日から2024年6月30日までの2か月間の損益については利益剰余金で調整しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	58,829,358	1,324,514	60,153,873	—	60,153,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	730	—	730	△730	—
計	58,830,089	1,324,514	60,154,603	△730	60,153,873
セグメント利益	2,045,979	105,182	2,151,162	△2,060,891	90,271

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,060,891千円には、セグメント間取引消去9,612千円、のれん償却額△70,455千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,000,047千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医療機器販売事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、5,610千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、当第1四半期連結会計期間より、当社の孫会社である㈱オーソエッジジャパンが、㈱田中医科器械製作所からの医療機器等の仕入販売に関する事業を譲り受けたことに伴い、のれんが800,000千円増加しております。なお、のれんは暫定的な会計処理の確定に伴う見直し反映後の金額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	67,690,034	1,466,965	69,157,000	—	69,157,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,839	—	7,839	△7,839	—
計	67,697,873	1,466,965	69,164,839	△7,839	69,157,000
セグメント利益	2,247,239	104,130	2,351,370	△2,197,605	153,765

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,197,605千円には、セグメント間取引消去9,954千円、のれん償却額△74,844千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,132,714千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直し反映された後の金額により開示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	353,723千円	408,321千円
のれんの償却額	70,455千円	74,844千円

(注) 前第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。